

新年のごあいさつ



議長 佐藤 正夫

あけましておめでとございます。市民の皆様方におかれましては、ご健勝にて、新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より議会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、北陸新幹線飯山駅が開業して1年が経過した年であり、冬期間は外国人を含む大勢のスキー客で5月のゴールデンウィークには県内外のお客様で、駅周辺が大変な賑わいを見せました。そして、文化交流館「なちゅら」が1月にオープンしたことを含めて、飯山駅周辺の整備とともに人の行き交いが大変多くなった年でありました。

さらに、6月には全国植樹祭開催にあたり、天皇皇后両陛下が新飯山駅に初めてお立ち寄りになり、11月には、44年ぶりに飯山市内をSLが走るなど、まさに北陸新幹線飯山駅の開業したことに伴う画期的な出来事で、全国にも飯山の魅力を発信することができました。

また、昨年1年間は移住者ならびに問い合わせ件数が増加し、今後に期待される結果となりました。

飯山地域にとっては、新幹線時代を迎え新たな歴史の始まりであり、地方創生と人口対策が叫ばれる今日、北陸新幹線を起爆剤としてこの地域を発展させなければなりません。市議会といたしましても、飯山地域の更なる発展と輝く飯山市の将来に向け、市民の皆様とともに知恵と努力を傾注して参る決意であります。

本年も一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとつて、新しい年が実り多き年となりますよう心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

12月定例会概要

12月定例会は、11月28日から12月16日までの19日間の日程で開かれました。また、今定例会は4年の任期の中間点にあたり、議会の構成が変わりました。新たな構成は先月号でお知らせしたとおりです。

今定例会には、市長から補正予算案12件、条例案5件、事件案1件、報告1件、及び人事案1件が提出されました。

また、「免税軽油制度の継続を求める請願」については、産業民生常任委員会へ付託されました。

一般質問は12月7日から9日の3日間行い、予算決算常任委員会審査を12日、総務文教常任委員会および産業民生常任委員会審査を13日に行いました。

最終日には、各委員長報告と採決を行いました。また、産業民生常任



12月定例会開会の様子

委員会から「免税軽油制度の継続を求める意見書」、議会運営委員会からは、「米軍輸送機オスプレイ事故の原因究明と安全性の確保を求める意見書」が提出されました。

採決の結果、審議された議案等についてはすべて可決となりました。

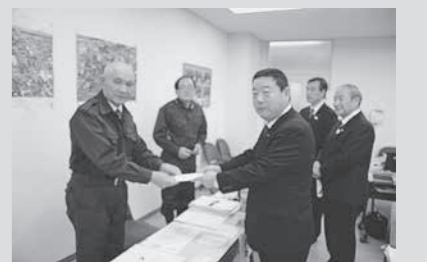
糸魚川市駅北大火のお見舞いへ

昨年12月22日に発生した「糸魚川市駅北大火」は、被害家屋144棟（うち全焼120棟）を数える大規模火災となりました。（※12月26日現在糸魚川市発表）

飯山市と糸魚川市は平成25年1月に観光交流都市協定を締結し観光交流を進めており、議会でも交流しています。

この大規模火災に対し、飯山市議会では各議員からお見舞金を募りました。

12月28日に佐藤議長が糸魚川市を訪問し、倉又議長へ総額18万円のお見舞金を手渡しました。



平成28年12月定例会で審議された議案等

* は賛否が分かれた議案です。他の議案については全員一致で可決されました。

- 《補正予算案12件》
 - 議案第125号 平成28年度飯山市一般会計補正予算（第3号）
 - * 議案第126号 平成28年度飯山市一般会計補正予算（第4号）
 - 議案第127号 平成28年度飯山市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
 - 議案第128号 平成28年度飯山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
 - 議案第129号 平成28年度飯山市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
 - 議案第130号 平成28年度飯山市福祉企業センター特別会計補正予算（第2号）
 - 議案第131号 平成28年度飯山市簡易水道等特別会計補正予算（第2号）
 - 議案第132号 平成28年度飯山市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
 - 議案第133号 平成28年度飯山市介護保険特別会計補正予算（第2号）
 - 議案第134号 平成28年度飯山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
 - 議案第135号 平成28年度飯山市水道事業会計補正予算（第2号）
 - 議案第142号 平成28年度飯山市一般会計補正予算（第5号）
- 《条例案5件》
 - * 議案第136号 飯山市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
 - * 議案第137号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
 - 議案第138号 一般職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
 - 議案第139号 飯山市税条例の一部を改正する条例
 - 議案第140号 飯山市福祉医療費特別給付金条例の一部を改正する条例
- 《事件案1件》
 - 議案第141号 市道路線の認定について
- 《報告1件》
 - 報告第8号 専決処分事項の報告について
- 《人事案1件》
 - 議案第142号 監査委員の選任に関する同意を求めることについて
- 《請願1件》
 - 請願第4号 免税軽油制度の継続を求める請願
- 《意見書2件》
 - 意見書第4号 免税軽油制度の継続を求める請願
 - 意見書第5号 米軍輸送機オスプレイ事故の原因究明と安全性の確保を求める意見書

※賛否が分かれた議案の表決結果

○=賛成 ●=反対

* 長は委員長のため委員会での表決権はありません。
* 「-」は別委員会のため表決権はありません。

議案番号	議案等名	議員名													議決結果			
		松本淳一	飯田健一	荻原洋平	西澤一彦	江沢岸生	市川久芳	渡辺美智子	渋川芳三	高山恒夫	上松永林	竹井政志	久保田幸治	小林喜美治		山崎一郎	石田克男	
126	平成28年度飯山市一般会計補正予算（第4号）	本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
136	飯山市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		委員会	-	○	-	○	○	-	長	-	○	-	○	○	○	-	○	可決
137	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		委員会	○	-	○	-	-	○	○	-	長	○	-	-	○	-	○	可決

※市川議員が配布した議会報告チラシに対して嚴重注意を行いました

市川議員が12月7日に配布した「木島地区の皆さまへ」という議会の報告チラシについては、飯山市議会の公文書を加工・コピーし、なおかつ内容に事実と異なる記載があったことから、議長から嚴重に注意を行い、一般質問の冒頭で市川議員から謝罪がなされました。

常任委員会議案審査

審査等にあたり、委員から出された主な質問および意見と、市からの説明について抜粋して掲載します。

予算決算常任委員会

(平成28年度補正予算案関係)

◎庶務課
・人事院勧告と自治体の給与との関係はどうか

↓人事院勧告は公務員の労働基本権制約の代償措置。人事院が民間の給与を調べて勧告している。市では国家公務員法の規定に基づき職員の給与を改定すべきと考え提出した。

◎危機管理防災課

・法被は直ぐに羽織って出勤でき、救護を行う際にも便利。全て活動服に切り替えるのは如何なものか。
↓消防団幹部の中にも同様の意見がある。今後検討したい。

◎税務課

・市長会軽自動車税業務委託とはどのような内容か。
↓軽自動車の登録を行う際に、軽自動車税の申告書を提出する。市長会ではこれをまとめてデータ化したり、その用紙を月2回自治体へ送付して

くる。この作業を委託している。

◎企画財政課

・ふるさと寄付金はどの様な場合に還付するのか。還付に関するルールは決めて無いか。

↓ルールを決めてその通りに行うという様に単純には行かないが、今後検討させてもらう。

◎子ども育成課

・準要保護世帯への給食費の補助のアップは来年度も行うのか。

↓今年度、市民の方から100万円のご寄付をいただき、その志に添い、それを財源に実施している。今回限りと考えている。

・給食費を準要保護世帯として援助している生徒の人数はどうか。

↓今年度の見込みで118名。

・子ども館はどの様な構造になるのか。

↓鉄骨造り総2階のイメージで、建坪600平方メートルを検討している。

◎市民環境課

・コンビニ証明は全国どこでも出来るのか。

↓基本的には全国のセブンイレブンやローソン、その他のコンビニエンスストアも含めマルチコピー機のあるところから出来る。個人番号カードを使い店舗に設置してある機械で操作する。

・操作を3回間違えるとロックがかかる。この際の対応はどうか。

人事案

◇議案第143号

監査委員の選任に関する同意を求めることについて

服部 晴邦 氏

山崎 一郎 氏《原案同意》

請願審査・意見書

◇請願第4号

免税軽油制度の継続を求める請願

《採 択》

請願者

飯山市索道協会

会長

村松 敏人

◇意見書第4号

免税軽油制度の継続を求める意見書

《採 択》

◇意見書第5号

米軍輸送機オスプレイ事故の原因究明と安全性の確保を求める意見書

《採 択》

長野県特別豪雪地帯指定市町村議会協議会総会

11月22日(火)信濃町を会場に、長野県特別豪雪地帯指定市町村議会協議会の平成28年度の総会が開催されました。



総会であいさつする会長の佐藤議長

この協議会は、積雪が特に多く、積雪により交通がマヒするなど住民の生活に著しい支障を生ずる地域として、国から特別豪雪地帯に指定された県内10市町村の議会で構成する協議会です。

協議会は10市町村議会が緊密に連携し、雪害対策等の推進を図ることを目的として活動し、会長は飯山市議会議長が務めています。

各市町村議会から道路等の整備や冬期間の交通安全対策、災害復旧、あるいは雪とともにある冬の生活への支援制度の充実に関する案件等、特

↓本人が個人番号カードを市民環境課へお持ちいただき、端末を操作して新たな暗証番号を設定することになる。

◎保健福祉課

・医師確保のための奨学金を3名に貸与したいとのことだが、出身地はどこか。

↓貸与決定している1名は聖マリアナ医科大学1年生で東京都出身、候補者の1名は埼玉医科大学1年生で高崎市、もう1名は信州大学2年生で県内出身。

◎農林課

・菜の花まつりでの実行委員会と飯山市の新規事業との連携の考え方は。

↓実行委員会と一体となって実施する。実行委員会と相談しながら事業を企画している。

総務文教常任委員会

◎議案第137号一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

・特定管理職とはだれを指しているのか。

↓部長7人と参事1人の計8人。

・初級・中級・上級職のそれぞれの初任給の号俸は。

↓初級1の5、中級1の15、上級1の25

◎議案第139号飯山市税条例の一部を改正する条例

・具体的にはどのような内容か。

↓租税条約を結んでいない台湾に対し二重課税を防止するものおよび、地域決定型地方税制特例措置に係る、固定資産税課税標準の特例割合を定めて税額を軽減するもの。代表的な例では再生可能エネルギー(太陽光発電設備)は、課税標準額が3分の2に軽減される。

産業民生常任委員会

◎議案136号飯山市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

・マイナンバーによるコンビニ交付について、今後どのようになるのか。

↓いわゆる税の証明等も考えられるが、飯山市単独ではできない。慎重に考えたい。

◎意見書第4号免税軽油制度の継続を求める意見書(案)

スキー産業だけでなく農業分野についても意見書の中に入れていく。地域性も入れて除雪機についても意見書の中に入れていく。

◎飯山市起業支援センター視察
センターの概要についての説明や現在利用している企業について紹介があった。

活動の成果

昭和56年から脈々と続く

○特別豪雪地帯住宅除雪支援事業

- (旧・雪害救助員派遣事業)
- ・救助員の補助単価の引き上げ
- ・機械使用による除雪作業および自宅玄関から生活道路までの間の除雪作業が補助対象となる。

○克雪住宅普及促進事業が新設

- ・融雪方式の屋根にした場合の費用の一部補助。
- ・一部の自然落雪式の屋根に対しても補助される。

○周辺の国道等の新設、改良整備促進

○除排雪の充実

別豪雪地帯に暮らす住民の切実な要望が提出され、案件はすべて可決されました。

◎飯山市議会の要望事項

①国道292号の古牧橋の架け替え促進

②国道403号(中央橋)主要地方道飯山野沢温泉線)の整備促進

③主要地方道飯山妙高原線の改良促進

④一般県道牟礼永江線の改良促進

⑤一般県道菅根藤の木線の早期改良促進

⑥克雪住宅普及促進事業の屋根勾配の緩和による補助枠の拡大

⑦住宅除雪支援事業の助成対象の拡大(道路から玄関までの間)

飯山市議会からは7項目にわたり特別豪雪地帯での安全安心な暮らしを支える基盤や制度の充実について要望を上げました。

総会の決定を受け、早速協議会では年明けの2月6日(月)に長野県知事および長野県議会議長へ要望・陳情活動を予定です。

来年度の総会は栄村で開くことも決定されました。

※お願い

議会に対し、いろいろなご意見をいただき御礼申し上げます。しかし、無記名のものにつきましては、返信ができませんので、ご意見をいただく際には記名をお願いします。